

受 付 番 号	202408		
許 可 番 号	大歯医倫 第 111348 号		
研究課題名	新興感染症発生時の看護提供体制の構築に関する研究 -保健所支援者が捉えた看護提供体制における課題と支援により得られた利益-		
研究責任者	合田 加代子	申 請 者	合田 加代子
研究終了日	2029 年 3 月 1 日		
所 属	看護学部 公衆衛生看護学領域	所 属	看護学部 公衆衛生看護学領域
職 名	教授	職 名	教授
申請の概要			

COVID-19(パンデミック)において、感染者数の多い兵庫県内の保健師管理者は逼迫した保健所の人員不足を補うため保健所機能の維持や保健事業の継続、ワクチン接種体制整備等の課題対応に向けて、看護系大学の教員等に応援要請を行い、危機に即応した受援体制の構築に向けて奮闘した。しかし、感染症の特性や全国規模の感染拡大であったことから経験知では対応しきれない健康危機管理体制整備上の課題が山積していた。そこで、本研究は保健所支援に従事した大学及び看護協会の教員等の支援者が捉えた支援における現状や課題、さらに、双方がどのように体制を構築したのかを明らかにし、今後の新興感染症発生時の健康危機管理対応における自治体・大学・看護協会等による効果的な看護提供体制構築のモデル化に向けての示唆を得ることを目的とする。